



2022年度 グリフィンズ便り No.6 VS 東大ウォリアーズ

【早稲田戦・戦績】

猛追及ばず……

スペシャルプレイを用意し挑んだものの、横浜スタジアムの浜風は、無情にもその作戦を阻んだ。早稲田リターナー #8佐久間は、グリフィンズのタックルを悠々とかわしリターンタッチダウン。

前半は、早稲田にテンポよく進められリードを許すも、4Q、#2野村のインターセプトにより、攻撃権を奪ってからは、怒涛のドライブ。

24対17。残り2分。自陣30ヤードから#6森川のラン、#11池田へのパスなどで敵陣まで攻め込む。タイムアウトすべて使い切り、残り30秒のドライブ。和製パトリックマホームズ #10B吉田は、自らボールを持ち前に進む。

残り3秒。#85桑村に投げられた同点パスは今年も早稲田ディフェンスの胸に収まってしまった。

注・成功していたらどういうプレイだったのか、パトリックマホームズ(カンザシティ・チーフス #15・QB)は何者なのかこちら動画をご覧ください。
<https://youtu.be/zukxHQaLvOQ>

東大戦みどころ

初戦、東京ドームで金星を掴んだ東大。残り31秒まで17:14でリードしていた中央大学が、ゴール前で東大選手のフェイスマスク掴んでしまう痛恨のミス。このミスから逆転のタッチダウンを決めて勝利。その後、横浜国立を倒しての2勝4敗。

今シーズンから元オービックシーガルズDLバイロンBTジュニアがディフェンスコーチを務め、ディフェンスだけではなく、チーム全体の士気を高める取り組みをしてきたと聞く。個々の戦力而言えば、間違いなくグリフィンズが上。しかし、アメフトは戦略・戦術、そしてメンタルが試合を大きく左右する。モメンタム(勢い、機運)を東大に持って行かれ、上手に時間をコントロールされ、ズルズル得点圏内にボール運ばれることだけは避けたい。

苦しみながらも最後までミスなく集中し、追いつけた早稲田戦。集中して圧倒した中央戦。この東大戦もミスなく、持てる力をすべて発揮することが出来れば、勝機は確実にある！

最終戦、すべてを出し切ることを祈る！

ALL IN

～全てを懸ける～

個人記録 10月31日(月)確定

法政大学						
ラン	回数	ヤード	TD	最長		
#7 星野 凌太郎 (4)	8	118	1	66		
#30 新井 俊太 (3)	5	27	0	20		
#32 宮下 知也 (4)	6	16	0	6		
#22 岩田 翔太郎 (3)	1	6	0	6		
#4 平井 将貴 (4)	3	2	0	11		
#11 高津佐 重世 (1)	1	2	0	2		
- チーム	-	3	-14	0	-4	
合計	27	157	1	66		
パス						
回数	試投-成功-INT	ヤード	TD	最長		
#4 平井 将貴 (4)	18	11	1	148	2	32
合計	18	11	1	148	2	32
レシーブ						
回数	ヤード	TD	最長			
#81 工藤 裕康 (4)	5	56	0	15		
#16 野中 翔太 (4)	3	47	2	23		
#14 東谷 純希 (3)	1	32	0	32		
#7 星野 凌太郎 (4)	1	7	0	7		
#88 滝沢 颯 (3)	1	6	0	6		
合計	11	148	2	32		
インターセプト						
回数	ヤード	TD	最長			
#34 長島 佑作 (3)	1	0	0	0		
合計	1	0	0	0		
QBサック						
回数	ヤード	SAF	最長			
#5 伊東 春紀 (4)	1	9	0	9		
#58 秋山 友樹 (3)	1	5	0	5		
#52 高津 勲 (4)	1	4	0	4		
合計	3	18	0	9		
ファンブルリターン						
回数	ヤード	TD	最長			
合計	0	0	0	0		
キックオフリターン						
回数	ヤード	FC	TD	最長		
#38 小松 桜河 (1)	3	46	0	0	20	
合計	3	46	0	0	20	

東京大学						
ラン	回数	ヤード	TD	最長		
#33 佐藤 雅人 (4)	11	78	0	28		
#19 曾原 健翔 (3)	16	35	1	19		
#95 伊佐治 蓮 (3)	10	32	1	7		
#13 河 俊樹 (3)	5	27	0	15		
#12 井藤 龍哉 (4)	2	9	0	9		
#40 国原 結多 (4)	2	5	0	3		
#17 風間 瑛介 (2)	1	-6	0	-6		
合計	47	180	2	28		
パス						
回数	試投-成功-INT	ヤード	TD	最長		
#19 曾原 健翔 (3)	6	2	1	35	0	27
合計	6	2	1	35	0	27
レシーブ						
回数	ヤード	TD	最長			
#95 伊佐治 蓮 (3)	1	27	0	27		
#33 佐藤 雅人 (4)	1	8	0	8		
合計	2	35	0	27		
インターセプト						
回数	ヤード	TD	最長			
#23 小城 隼人 (2)	1	14	0	14		
合計	1	14	0	14		
QBサック						
回数	ヤード	SAF	最長			
#91 竹村 尚 (4)	1.5	5.5	0	3.5		
#59 込山 愛貴 (4)	0.5	3.5	0	3.5		
合計	2	9	0	3.5		
ファンブルリターン						
回数	ヤード	TD	最長			
合計	0	0	0	0		
キックオフリターン						
回数	ヤード	FC	TD	最長		
#33 佐藤 雅人 (4)	4	97	0	0	47	
合計	4	97	0	0	47	

10/31法政戦。1Q法政が先制した後、90ヤードのドライブをしTD。個人記録からキープレイヤーは#33 RB佐藤雅人(97ヤードのロングリターン)、大柄の#95 RB伊佐治(185 cm 96 kg)はランだけではなくパスキャッチも。これに#19QB曾原が自ら走る。名将森監督のもと時間を使ってじりじり進んでくると厄介。

http://www.kcfa.jp/files/user/result_pdf/2022103003.pdfより抜粋